

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 9 月 20 日 (2007.9.20)

【公表番号】特表 2007-502464 (P2007-502464A)

【公表日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【年通号数】公開・登録公報 2007-005

【出願番号】特願 2006-523293 (P2006-523293)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 12/00 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 1 3 J

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

分散データベースシステムにおいてデータを自動的に提供するための方法であって、  
前記分散データベースシステムが、あるデータベースのために付加的なリソースを提供  
することを自動的に決定するステップを含み、  
前記データベースは少なくともテーブルスペースを含み、  
前記分散データベースシステムはデータベースサーバを含み、  
あるデータベースのために付加的なリソースを提供することを自動的に決定することに  
応答して、前記分散データベースシステムが、  
前記データベースサーバが第 1 のファイルシステムから第 2 のファイルシステムに前記  
テーブルスペースを移送させるステップと、  
前記テーブルスペースを前記第 2 のファイルシステムに移送した後、前記データベース  
サーバが、前記データベースサーバによって管理されるローカルデータベースに前記テ  
ブルスペースをインポートするステップとを含む動作を自動的に実行するステップを含む  
方法。

【請求項 2】

データベースサーバが前記テーブルスペースを移送させる前記ステップと、前記データ  
ベースサーバが前記テーブルスペースをインポートする前記ステップとはともに、ルーチ  
ンの呼出に応答して実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ルーチンは、データベース言語に準拠しデータベースサーバによって実行され得る  
コードで書込まれる、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

インポートする前記ステップは、前記テーブルスペースを前記ローカルデータベースに  
アタッチするステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記テーブルスペースは、前記データベースサーバが前記テーブルスペースを移送させ  
る前記ステップの実行前および実行中に別のデータベースにアタッチされる、請求項 1 に  
記載の方法。

【請求項 6】

前記テーブルスペースは、前記データベースサーバが前記テーブルスペースを移送させる前記ステップの実行前および実行中にオフラインである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記テーブルスペースをインポートする前記ステップは、前記テーブルスペースのコピーをアタッチするステップを含み、

前記コピーは前記テーブルスペースとは異なり、

前記データベースサーバが、前記テーブルスペースになされた変更を前記コピーに適用する同期機構を提供する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記同期機構は、前記コピーになされた変更を前記テーブルスペースに適用する、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ステップはさらに、

前記同期機構が、ルールエンジンによる 1 組のルールの評価結果に基づいて、前記テーブルスペースへのどの変更を前記コピーに伝搬するかを決定するステップを含み、

同期機構を提供する前記ステップは、前記 1 組のルールを構成するステップを含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

ファイルのコピーを提供するデータベースサーバのための方法であって、

第 1 のデータベースサーバが、第 1 のオペレーティングシステムの第 1 のファイルシステムに記憶されたファイルのコピーを特定のオペレーティングシステムの特定のファイルシステムに移送する要求を受信するステップと、

前記第 1 のデータベースサーバが、前記第 1 のデータベースサーバと第 2 のデータベースサーバとの間における前記ファイルのコピーの伝送を引起すステップと、

前記コピーを前記特定のファイルシステムに記憶するステップとを含む、方法。

【請求項 11】

前記第 1 のファイルシステムは、前記第 1 のデータベースサーバに対してローカルであり、前記第 2 のデータベースサーバに対してリモートであり、

前記特定のファイルシステムは、前記第 2 のデータベースサーバに対してローカルであり、前記第 1 のデータベースサーバに対してリモートであり、

記憶する前記ステップは前記第 2 のデータベースサーバによって実行される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記伝送を引起す前記ステップは、前記第 1 のデータベースサーバと前記第 2 のデータベースサーバとの間でメッセージを伝搬するメッセージシステムを介してバイナリファイルとして前記コピーの伝送を引起すステップを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記第 1 のファイルシステムは、前記第 2 のデータベースサーバに対してローカルであり、前記第 1 のデータベースサーバに対してリモートであり、

前記特定のファイルシステムは、前記第 1 のデータベースサーバに対してローカルであり、前記第 2 のデータベースサーバに対してリモートであり、

記憶する前記ステップは前記第 1 のデータベースサーバによって実行される、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 14】

前記第 1 のファイルシステムは前記第 1 のデータベースサーバに対してローカルであり、前記特定のファイルシステムは前記第 1 のデータベースサーバに対してローカルである、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 15】

要求を受信するステップは、前記ファイルを識別する値をパラメータとして伝えるルーチンの呼出を含む、請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 16】**

要求を受信するステップはインターフェイスを介してコマンドを受信するステップを含み、

前記データベースサーバは、前記インターフェイスを介して受信される、データベース言語に準拠するコマンドを実行し、

前記コマンドは前記ファイルを識別する、請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 17】**

分散データベースシステムにおいてデータベースデータを自動的にインスタンス生成するための方法であって、

前記分散データベースシステムが、あるデータベースのために付加的なリソースを提供することを自動的に決定するステップを含み、

1 組の 1 つ以上のファイルは前記あるデータベースについてのデータを記憶し、

あるデータベースのために付加的なリソースを提供することを自動的に決定することに応答して、前記分散データベースシステムが、

データベースサーバが第 1 のファイルシステムから第 2 のファイルシステムに 1 組の 1 つ以上のファイルを転送させるステップと、

前記 1 組の 1 つ以上のファイルを前記第 2 のファイルシステムに移送した後、前記データベースサーバが、前記データベースサーバによって管理されるデータベースとして前記データベースを提供するステップとを含む動作を自動的に実行するステップを含む、方法。

**【請求項 18】**

前記 1 組の 1 つ以上のファイルはテーブルスペースであり、

提供する前記ステップは、前記テーブルスペースを前記データベースにアタッチするステップを含む、請求項 18 に記載の方法。

**【請求項 19】**

前記 1 組の 1 つ以上のファイルは、データベースオブジェクトを記述するメタデータおよびデータを前記データベースオブジェクトに挿入するためのコマンドを含み、提供する前記ステップは、コマンドを実行することによって前記データを前記データベースにインポートするステップを含む、請求項 18 に記載の方法。

**【請求項 20】**

前記 1 組の 1 つ以上のファイルは、リカバリマネージャによって作成されるバックアップファイルを含み、提供する前記ステップは、前記リカバリマネージャに前記バックアップファイルから前記データベースを作成させるステップを含む、請求項 18 に記載の方法。

**【請求項 21】**

アーカイブログは、前記バックアップファイルを作成した後になされた前記データベースへの変更を記録するデータを記憶し、提供する前記ステップはさらに、前記アーカイブログに記録された変更を反映するよう前記データベースを変更するステップを含む、請求項 21 に記載の方法。

**【請求項 22】**

1 つ以上のプロセッサによって実行されると、請求項 1 ~ 21 のいずれかに記載の方法を前記 1 つ以上のプロセッサに実行させる命令の 1 つ以上のシーケンスを搬送するコンピュータ読取可能な媒体。